本誌では，一般・消化器外科手術に関する論文を募集します。著者自身が経験し，治療上興味ある臨床例を，手術手技を中心にご執筆ください。症例は代表的なもの1つか2つに絞ってください。
他誌発表済，投稿中のものはお断りします。

●掲載欄
「手術手技」「臨床研究」「手術症例報告」

●原稿枚数
「手術手技」「臨床研究」は400字詰原稿用紙で20枚以内，「手術症例報告」は15枚以内にまとめてください〔表紙，本文，文献，図（写真を含む），表の合計〕。
図や表はそれぞれ1点を原稿用紙1枚と換算してください。組み合わせ写真による図は，写真1点を原稿用紙1枚と考えてください。

●論文表紙
論文には表紙を付け，下記を明記してください。
(1) 論文名
(2) 希望掲載欄名
(3) 執筆者名（6名以内）とその読み方
(4) 執筆者の所属と肩書き
(5) 索引用語（keywords）3語以内
(6) 校正者名（住所，Tel，E-mailなど）

●原稿のコピー
原稿は正副2通お送りください。副原稿（写真・図を含む）はコピーで結構です。

●論文の採否
採否はレビュアーが決定いたします。その際，原稿の加筆，削除，および一部分の書き直しをお願いすることがあります。また，編集方針に従って語句の訂正をすることがありますので，あらかじめご了承ください。

●論文の記述方法
原稿は20字×20行でA4判の紙に印刷し，必ずCD-Rなどのメディアに記録したデジタルデータを同封してください。原稿作成は一般的なアプリケーションで行ってください。

●学術用語
日本医学会医学用語委員会 編「医学用語辞典」，日本外科学会医学用語委員会 編「外科学用語集」，日本解剖学会 編「解剖学用語」に準拠してください。

●数字，単位
原則として数字はアラビア数字，度量衡はSI単位を用いてください。

●挿入図表
図（写真を含む）や表は本文中に挿入しないで，必ず1枚ずつ別紙にまとめてください。写真はL判サイズ以上の大きさで鮮明なものをご使用ください。とくに「手術手技」論文の術中写真にはできるかぎりシェーマを付してください。写真にもオリエンテーションがわかるよう，なるべく矢印や文字を付してください。

●図表の表記
図（写真を含む）や表は，図1，図2，あるいは表1，表2のように番号を付け，本文中に記入するとともに原稿用紙の枠外にも挿入箇所を朱書きして明示してください。また，図表に対する説明文をつけてください。

●文　献
著者名は筆頭者のみとし，2人目からは“ほか”または“et al”としてください。文献は必要最小限のものとしてください。本文中に引用した箇所の右肩に出所順に1）のように番号を付し，本文の最後に一括して掲げ，出現順にそろえてください。誌名の略記は和文文献＝医学中央雑誌刊行会，欧文文献＝PubMedまたはMEDLINEの表記に従ってください。欧文文献では略語のあとのピリオドは省略します。また，論文名は文頭以外，小文字表記としてください。記載法は下記のとおりにしてください。

・雑誌の場合
著者名（筆頭者のみ）ほか：論文名．雑誌名（正式略名）巻：頁（最終頁も記入），発行年
［例］鶴丸昌彦ほか：胸部食道癌手術（切除）．手術59：719-724, 2005
Appleby LH：Proctocytectomy；Management of colostomy with ureteral transplants. Am J Surg 79：57-60, 1950

・書籍の場合
著者名：論文名．編集者および監修者（1名のみ）：書籍名（巻または版数）．出版社名，頁，発行年
［例］大橋秀一ほか：大腸部分切除の基本手技．藤田力也 編：消化器治療内視鏡の基本手技．金原出版，p381-391, 1999

●掲載誌等
筆頭執筆者には掲載誌1部ならびに掲載論文の著者閲覧用PDFファイルを贈呈いたします。別刷の無料贈呈はいたしません。なお，掲載済の原稿は原則として返却いたしません。返却を要する場合は，投稿の際にその旨を明記してください。

●著作権について
本誌に掲載する著作物の複製権，翻訳・翻案権，上映権，譲渡権，公衆送信権（送信可能化権を含む），貸与権，二次的著作物への利用に関する原著作者の権利は，金原出版（株）に譲渡されたものとし，これら諸権利の許諾は金原出版（株）が行います。

●原稿送付先
〒113-0034　東京都文京区湯島2-31-14
金原出版（株）「手　術」編集室
TEL：03-3811-7165　FAX：03-3813-0288
E-mail：shujutsu@kanehara-shuppan.co.jp

2026/09/14 01:06:57